

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5年 5月 24日

大分市長 足立 信也 殿

提出者

住 所 大分市豊海4丁目3番19号

氏 名 朝日工業テクノス株式会社

代表取締役社長 濑尾 直樹
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 097-536-0469

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 4 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	朝日工業テクノス株式会社
事 業 場 の 所 在 地	大分市豊海4丁目3番19号
事 業 の 種 類	建設業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標 値	項目	目標 値
排 出 量	2,000t	全 処 理 委 託 量	2,000t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	2,000t
自ら中間処理により減少す る 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投棄処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:

がれき類

)

不要物等発生量	
有償物量	0

項目	実績値
①排出量	5661
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	5661
⑪優良認定処理業者への処理委託量	521
⑫再生利用業者への処理委託量	5661
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

項目	実績値
①排出量	5661
④のうち熱回収を行った量	0
⑥自ら中間処理した量	0

項目	実績値
②自ら直接再生利用した量	0
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0

項目	実績値
⑧自ら中間処理した後再生利用した量	0
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	5140
⑫自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0
⑬自ら中間処理した後直接及び自ら中間処理した後の残さ量	0
⑭自ら中間処理により減量した量	0
⑮直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	5661
⑯⑰のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	521
⑱⑲のうち優良認定処理業者への処理委託量	0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:
　　)
　　廢プラ

)

項目	実績値		
①排出量	102	自ら中間処理した量	(④) 0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	自ら直接再生利用した量	(②) 0
⑤自ら熱回収を行った量	0	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	(③) 0
⑦自ら中間処理により減量した量	0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	(⑨) 0
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	(⑩) 102
⑩全処理委託量	102	自ら中間処理による 減量した量	(⑦) 0
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0	自ら中間処理した後 再生利用した量	(⑧) 0
⑫再生利用業者への処理 委託量	102	自ら中間処理した後 再生利用した量	(⑫) 102
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	(⑪) 0
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行った業者への処 理委託量	0	⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行った業者 への処理委託量	(⑫) 0

(第2面)

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:
木くず)

不要物等発生量	
有償物量	

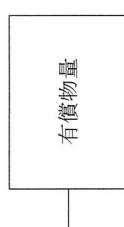
①排出量	44	自ら直接 再生利用した量 ②	0	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③	0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑧	0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩のうち再生利用 業者への処理委託量 ⑫	23
項目		実績値		自ら中間処理 した量 ④	0	自ら中間処理した 後の残さ量 ⑥	0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑨	0
①排出量	44			④のうち熱回収 を行った量 ⑤	0	④のうち熱回収 を行った量 ⑤	0	④のうち熱回収 を行った量 ⑦	0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0			⑦		⑦		⑦	
⑤自ら熱回収を行った量	0			⑩		⑩		⑩	
⑦自ら中間処理により減量した量	0			⑪		⑪		⑪	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0			⑫		⑫		⑫	
⑩全処理委託量	44			⑬		⑬		⑬	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	21			⑭		⑭		⑭	
⑫再生利用業者への処理委託量	23			⑮		⑮		⑮	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0			⑯		⑯		⑯	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0			⑰		⑰		⑰	

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:

廃油



項目	実績値
①排出量	0.1
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	0.1
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.1
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

④自ら中間処理した量	0	⑥自ら中間処理した後の残さ量	0	⑨自ら中間処理した後再生利用した量	0
⑤⑩のうち熱回収を行った量	0	⑦自ら中間処理により減量した量	0	⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	0
⑪自ら中間処理を行った量	0.1	⑫自ら中間処理により減量した量	0	⑪直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	0.1
⑫自ら中間処理を行った量	0.1	⑬自ら中間処理により減量した量	0	⑫⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑮自ら中間処理を行った量	0	⑭自ら中間処理により減量した量	0	⑮⑯のうち熱回収認定業者への処理委託量	0

⑮自ら中間処理した後再生利用した量	0	⑯自ら中間処理した後再生利用した量	0.1
⑰自ら中間処理した後再生利用した量	0	⑱自ら中間処理した後再生利用した量	0.1
⑲自ら中間処理した後再生利用した量	0	⑳自ら中間処理した後再生利用した量	0

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。